

# とくち

## 町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の和<sup>なご</sup>むまち徳地を築きましょう

No. 325

発行 徳地町

編集 徳地町企画室

印刷 今澄印刷

毎月5日発行



## 秋晴れのもとで 走れ 走れ

### 第3回徳地町民ロードレース大会

徳地町では、町民スポーツ総参加運動を進めていますが、今年も秋晴れの好天に恵まれた10月24日、第3回徳地町民ロードレース大会が開催されました。ロードレースは、小・中・高・一般の男女 302人が参加して、午前10時山村開発センター前をスタート小古祖折返して行われ健脚を競いました。

沿道からさかんな声援を受けたランナーたちは元気いっぱい完走し、新記録が続出しました。(結果は5ページ掲載)

### 主な内容

- ②……………秋の全国火災予防運動
- ③……………献血功労者表彰・税を知る週間・国保一口メモ
- ④……………就任・退任教育長あいさつ・学校だより
- ⑤……………2市7町が参加して社会同和教育研修会を開催
- ⑥……………写真だより
- ⑦……………人権について再認識しよう
- ⑧……………国民年金シリーズ①
- ⑧⑨⑩…お知らせ・文芸など

## 火の用心 心で用心 目で用心

# 秋の全国火災予防運動

▶火災シーズンを迎え消防訓練に励む団員



秋の火災予防運動が、十一月二十六日から十二月二日までの七日間、全国一斉に展開されます。徳地町で、今年の一月から九月末日までの火災発生状況は別表のとおりですが、ひとたび火災が発生するとその損失は物心ともに計り知れないものがあります。お互いに「火の用心・心の用心・目で用心」……。気をつけましょう。

また、町ではこの運動に併せて消火器の点検、消防団員の全員訓練、広報活動などが行われます。

### ■秋の火災予防運動の重点目標

(全国一斉に実施されます)

◆身体不自由者等を中心とした焼死防止対策の徹底

- 1 身体不自由者、寝たきり老人及び独居老人家庭の防火安全指導
- 2 福祉施設及び病院等に対する安全指導
- ◆家庭における防火対策の推進
- 1 家庭を対象とした防火知識の普及の徹底
- 2 天ぷら油による火災など、家庭で起きやすい火災の初期消火方法の指導

### 町内での火災発生状況

(57.1~9)

区分	発生件数	損失額	主な原因
家屋等	5	104,150千円	たき火などによる火の不始末
山林等	2	—	
計	7	104,150	

- 3 燃焼機器の点検、整備の推進
- 4 婦人防火クラブの育成強化
- ◆防火対象物にかかる防火安全の確保
- 1 避難訓練の実施及び消防用設備等の点検・報告の徹底
- 2 消防法違反対象物に対する法的措置の徹底及び公表制度の推進
- 3 型式承認失効制度の趣旨の周知徹底及び型式承認が失効した消防用機械器具の取替への推進
- ◆防災機器の普及の推進
- 1 防災物品及び防災製品の普及
- 2 火災避難用保護具等の普及
- 3 一般住宅等に対する消火器、簡易型火災警報器等、ガス漏れ警報器、ヒューズコック等の家庭用防災機器の普及推進

### 石油ストーブ

## 正しく使って

## 暖かい冬を

本格的な冬を迎え、家庭ではストーブなどの暖房器具を使うことが多くなります。

なかでも、石油ストーブは操作が簡単なうえに経済的ということよく使われます。しかし、取り扱い方をひとつ間違えると屋内で使うだけに、思わぬ大火につながります。

そこで、石油ストーブによる火災を防ぐため、次のような点に注意しましょう。

### ①置き場所

ふすまやカーテンの近くで使わない。周りはいつも整理整頓しておく。

### ②点火する前

給油口やカートリッジ式タンクのふたが完全に締まっているかなど、確認してから火をつける。傾くと火の消える装置などの点検と整備は専門家に頼む。

### ③火のついているとき

使用中は、長い時間をそばで離れないようにする。部屋を留守にするときは、火の消えていることを必ず確認する。燃料の補給は火を消してからにする。

### ④灯油の保管

必要以上に買いためない。日の当たらない壁ぎわに置く。正しい取り扱いで、冬を暖かく過ごしましょう。

## 消火器の点検

消火器の点検を有料で行います。消火器をお持ちの人は、この機会に点検を受けられることをお勧めします。

◎点検日 11月30日(当日までに、各支所または本庁へご持参ください)

◎点検料 外観機能点検—900円 消火剤詰め替え(外観機能点検を含みます) 4型—3,000円、6型—4,000円、10型—5,000円

税を知る週間

11月11日~17日

この社会  
あなたの税が  
生きています

十一月十一日から十七日までは「税を知る週間」です。

社会福祉や教育など、私たちの生活においても、いろいろな面でもかかわりあっている税金が、どんな仕組みになっているのか、また、どのように使われているのかなど、皆さんに正しく理解していただくための週間です。

この期間中に、防府税務署では、一日税務署長(ミス防府)・座談会・租税作文の発表・納税表彰

十一月十二日(金)  
○徳地町商工会主催座談会

税を知る週間の行事

十一月十二日(金)  
○徳地町商工会主催座談会

などのほか税の無料相談も行われます。税についての相談(国、県、町税など)なら、どんなことでもけっこうです。お気軽においでください。

また、税務署では、税金についての分かりやすいパンフレットを用意していますのでご利用ください。

午前十時から正午まで

○税の無料相談

午前十時から午後三時まで

○場所 徳地町商工会館

十一月十三日(土)

○税の無料相談(地酒のきき酒コーナー)

午前十時から午後三時まで

○場所 ニチイ防府店

十一月十六日(火)

○税理士会主催の税の無料相談

午前十時から午後三時まで

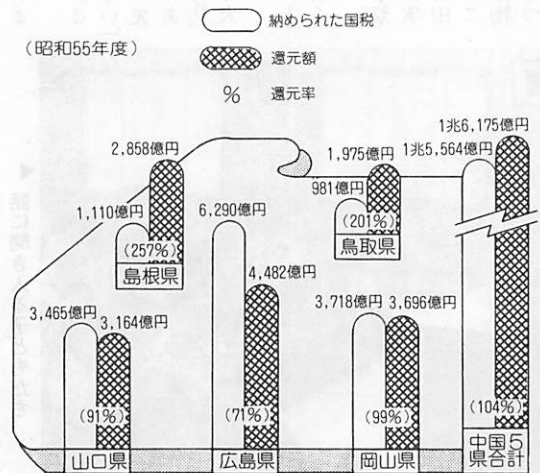
○場所 防府文化福祉会館



11月11日~17日

私たちの郷土に還元される国税

私たちが納めた国税は中国5県の道路の整備、学校教育、社会保障など私たちの生活がより豊かになるよう役立っています。



国保一口メモ

無受診世帯へ記念品を贈呈

このたび国保では、昭和五十六年度中に一度も医者には掛かれなかった健康な家庭(国保世帯)に記念品(家庭の医学)を贈呈します。

◆記念品をお贈りする世帯の条件  
1 一年を通じて被保険者であったこと。  
2 一年間、無受診であったこと。  
3 国保税の年度内完納がなされていること。

◆各地区の該当世帯数

串地区 四世帯  
島地区 十九世帯

出雲地区 二十二世帯  
八坂地区 十一世帯  
柳野地区 五世帯

この数は、国保被保険者全世帯の約三パーセントにあたります。

国保事業に対し、今後ともご理解とご協力をお願いいたしますとともに、これからも心身ともに健康やかな日々を送っていただきたいと思えます。

★医師への上手な掛り方

1 家庭医を持つ  
2 日常の生活を理解して、持

病や体質なども心得てくださる近くのお医者さんを、ホームドクターにしておきましょう。

2 早期受診

どんな病気でも早期発見、早期治療が大切です。具合が悪かったら早めに診てもらいましょう。

また、町で行う健康診断などは必ず受けましょう。早期発見の手掛かりとなります。

3 お医者さんのはしごは禁物

病気には一定の経過があり、薬もすぐ効くとは限りません。ところが、ついせっかちになってお医者さんを次々に変える人がいます。同じ検査を何度もしたり、薬が重なったり、むだづばりか、危険なこともあります。



▲表彰された皆さん(前列左から山根政登さん、三輪勝政さん、後列左から山根森人さん、山根公雄さん、千々松茂さん)

献血功労者表彰おめでとう

このほど、日本赤十字社では献血に協力された人たちに献血功労者として表彰を行いました。徳地町では、次のかたがたが表彰されました。

金色有功章(50回以上)

屋敷 山根政登さん 上庄方 三輪勝政さん

銀色有功章(30回以上50回未満)

伏野上 山根森人さん 下津屋 千々松茂さん

中央上 山根公雄さん

# 退任 就任

## ごあいさつ



前教育長  
藤井邦義



教育長  
森氏幹夫

このたび、任期満ち、去る九月三十日をもって徳地町教育委員会教育長を退きました。

思えば昭和四十五年教育長を拝命して以来三期十二年間にわたって徳地の教育行政に微力を尽してまいりました。その間、町当局、議会のかたがた、学校の先生がたをはじめ、町民の皆様がたから公私にわたってご懇篤なるご交誼とご指導を賜り、おかげをもちまして無事職責を全うすることができました。ここに皆様のご芳情に対し、心からお礼を申し上げます。

今、十二年間の歩みを振り返って見ますと、出雲地区小学校の統合、分校の廃校、老朽校舎等の改築、新築並びに施設設備の整備充実、事務局指導陣の強化、同和教

今回、はからずも藤井前教育長さんのお世話になることになりました。身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重大さを痛感しております。

言いふるされた言葉ですが「国家百年の大計は教育にある」と申します。

「心のかよう、住みよい、伸びゆく徳地町」この町づくりには、交通機関の整備、産業の開発発など物的な面の開拓・充実も大切なこととてしようが、その基盤となるものは、住民ひとりひとりの自己実現の意欲と、ふるさとづくりに取り組もうとする連帯意識であります。

あと、二十年先の社会を予測することは不可能と云われています。

この激動する現代社会に対応するための生涯教育は、学校教育以上の重要性をもっています。

多種多様な情報のはらんする情報化社会に対処して、自らを失わず、たくましく生きる青少年育成のためのわたしたちおとなのあり方の見直しや、社会環境の浄化なども今日的課題であります。

自らの道を自らの力で開拓するたくましい人間と輝やかしい郷土づくりに皆様とともにまい進したいと存じます。なにとぞよろしくご指導、ご支援くださいますようお願いいたします。

育の推進、へき地教育の振興、とりわけへき地集合学習への取り組み等その時、その時に合った教育の課題解決に向けて努力をしてきたつもりではあります。しかし、残された課題も多く、今後は一町民として、徳地町教育の発展と充実を楽しみに見守っていきたく思っております。

どうか、今後とも相変わらず旧のご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、永年にわたるご愛顧を深く拝謝し、あわせて皆様の益々のご多幸をお祈りして、退任のごあいさつといたします。



### 学校だより

## 徳地ふるさと学習の紹介(その2)

# 串小学校的実践から

串小学校的の「ふるさと学習」は二学期、社会科学授業の一環として地区内の神社や祠(ほこら)、お寺(重源上人と串、昔の生活や産業、学校のようなすなどについて地区内の古老の話を聞くこと)にしています。

その第一回として、十月七日(休)に地区内にたくさんある神社や祠について串八幡宮司で保育園長の三賀本康孝さんにお話を聞きました。

三賀本さんは、地区内のそれぞれの神社、祠の祭神や伝承、伝説や行事について、子どもたちにかりやすく話されました。

とくに鯖に伝わる「うなぎをたべない」伝説については、先日テレビでもとりあげられた事でもあり、子どもにとっては大変に興味あるものとなりました。鯖、上角の神舞神事もよくわかりました。

また、青田神幸祭といって、稲穂の実るころに地区内の田のあぜ道を「おみこし」をかついで作物に悪い虫や病気がつ

かないようにお祈りをした祭事については、農業や機械化の進んだ現代の子には不思議な事のようにでしたが、先人の努力についてはよくくみとってくださったようです。

この学習により、子どもたちにとっては何気なく通りすぎる地区内の神社、祠が身近なものに感じられ、「ふるさと串」をさらに深めたように思われます。

今、さらにくわしく部落内の伝承を調べようという気運も芽ばえています。

三賀本さんの「ふるさと串」の話に聞き入る子どもたち





▲町内外から150人が参加して行われた母親クラブ研修会

### 社会教育だより

## 2市7町が参加して 社会同和教育研修会を開催

昭和五十七年度防府教育事務所管内社会同和教育研修会が、九月二十八日、山村開発センターで開催されました。

二市七町（山口市、防府市、小郡町、阿知須町、秋穂町、阿東町、美東町、秋芳町、徳地町）の同和教育推進委員や社会教育団体関係者百四十人が参加して、本年四月から施行された新法、地域改善対策特別措置法について、各地区の現状と問題点、今後の取り組みについて活発な意見交換がなされました。

午前中は、社会教育関係職員、同和教育推進委員、社会教育関係団体の三部会に分かれて分散討議が行われ、午後は全体討議、さらに山口県立中央高等学校教諭 布引敏雄先生の講演を聴き、社会同和教育の推進について熱心に研修が行われました。



▼熱心に行われた研修会



## 母親クラブ第二ブロック研修会

### 徳地町で開催される

児童の健全育成をめざし、母親クラブ活動のいっそうの充実振興を図り、子どもの安全指導や遊びの援助、しつけのあり方等を見直すとともに、母親自身が正しい知識や技術を養うためのブロック研修会が、十月七日、山村開発センターで開催され、光市、徳山市、防府市、徳地町の会員百五十人が参加しました。

午前中は、四人の代表による意見発表があり、徳地町からは母親クラブの山本昭子さんが「過疎地における母親クラブの活動」と

題して、串地区での社会教育関係団体との連携を取りながら地道に進められている活動の現状を発表しました。

午後、母親クラブ活動の三つの柱①事故防止のための奉仕活動②家庭養育に関する研修活動③親子の交流活動についてのグループ討議がされました。

我が子も隣の子もみんな次代を背負う青少年たちです。家庭でのしっかりとしたしつけと温かい地域の力でたくましい徳地っ子を育てましょう。

## 山口県花いっぱいコンクール

### 柚野小など表彰される

山口県花いっぱい運動推進大会が十月二十八日、美祿市民館で開催され、本年の花いっぱい推進の優秀団体の表彰が行われました。徳地町でも自治会をはじめ学校や各団体など、花いっぱい運動に取り組んできました。その成果が認められ柚野小学校ほか十四団体が入賞しました。

●優秀賞 柚野小学校

●優良賞 島地矢井老人クラブ、堀子ども会、柚木大内谷自治

会・小古祖自治会・三谷神原自治会・長者ヶ原グリーンズポイント広場・堀保育所・柚木保育所・串中学校・柚木小学校・八坂小学校・中央小学校・串小学校・三谷小学校

これからも、自治会を中心として各種団体と提携して美しい町づくりのため、花いっぱい運動をおすすめしましょう。



## スリ

■第三回徳地町民ロードレースの結果（十月二十四日開催・三位まで・タイムは新記録のみ）

◎小学校男子（二キロメートル）  
①河村幹圭（八坂）七分一一秒  
②竹内晃司（八坂）③金子誠（中央）

◎小学校女子（二キロメートル）  
①松田昌子（八坂）七分四六秒  
②渡辺真由美（八坂）七分五七秒  
③山岡直美（島地）八分〇五秒

◎中学校男子（四キロメートル）  
①大河原弘毅（八坂）一三分五五秒  
②波田快典（八坂）一三分五六秒  
③松田靖（八坂）

◎中学校女子（三キロメートル）  
①末富香苗（八坂）②河合美恵（八坂）③奥野美恵（八坂）

◎高校男子（四キロメートル）  
①原田仁（佐波高）一三分五五秒  
②湯原裕士（佐波高）③河口徹（佐波高）

◎一般男子（三キロメートル）  
①岡村昭（四HC）②山田孝士（役場）③藤本圭三（島地青年団）

### 軟式野球大会の結果

優勝 柚野ファイターズ  
準優勝 クレージーズ  
（十月十七日）





◀ 派出所前で行われた二輪車無料点検

# 写真だより

## 二輪車の点検サービス

交通安全健民運動期間中の行事として、9月26日、徳地警部派出所前で二輪車の無料点検が行われ、通行中の二輪車利用者が立寄ってブレーキやライトなどの点検をしてもらっていました。この無料点検は、町内の山口県二輪車販売店協会会員の奉仕で行われたものです。

## まだまだ若いぞ……

第5回徳地町老人スポーツ大会が、10月4日、中央小グラウンドで開催され、各地区老人クラブから約350人が参加し、たま入れや綱引き、400mリレーなど若さあふれるハッスル・プレーで楽しい一日を過ごしました。(成績は、串、出雲、島地、八坂、柚野地区の順となりました。)

▶ 意気投合して上手に運べました。



▲ 堀の商店街で防犯を呼びかけるママさん一日警察官

## ママさん一日警察官が 街頭で防犯運動を呼びかけ

10月11日から20日まで全国一斉に行われた防犯運動の最終日に、徳地町連合婦人会長ほか各地区の婦人会長さんたち6人が防府警察署長から、ママさん一日警察官に委嘱され、堀商店街で防犯を呼びかけるチラシや風船を配りました。

## 美東町と栄養改善推進の研修会を開催

10月20日、美東町の栄養改善推進員の皆さん約30人が徳地町を訪れ、山村開発センターで徳地町の栄養改善推進員の皆さんと一っしょに栄養改善の推進について研修会が行われました。会場では、各推進員の紹介や活動状況についての意見交換が行われ、お互いにあるある研修会となりました。

### ▼ 栄養改善推進員の研修会



### 第34回人権週間

## 人権について再認識しよう

十二月四日から十日までは「人権週間」です。

山口地方事務局と山口県人権擁護委員連合会では、昨年引き続き、次の強調事項を掲げ、広く県民に人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

◎ 人権の共存—互いに相手の立場を考慮して豊かな人間関係をつくろう

◎ 部落差別をなくそう  
婦人の地位を高めよう

◎ 障害者の完全参加と平等を實現しよう

「人権週間」にあたって、私たち一人一人が、人権について再認識し、明るく豊かな社会をつくりましょう。

なお、毎日の生活の中で、これは人権問題ではなかるうかと感じたり、法律上どのようになるか分からないためにお困りのときは、山口地方事務局人権擁護課(山口市黄金町二の一九番山口22-122



95) または、お近くの人権擁護委員にご相談ください。  
相談は無料で、秘密は厳守します。

徳地町の人権擁護委員は、次のかたがたです。(敬称略)  
牛見 好 山畑 (4-0204)  
伊藤利幸 野谷 (8-0233)  
松本芳雄 岸見 (2-11209)

## 金・石油などの悪質取引引きにご注意——!

海外商品取引所での金、石油、砂糖、大豆などの取引引きに一般委託者が巻き込まれ、悪質業者に大金をまき上げられるケースが急増しています。

香港商品取引所の金、砂糖、大豆の取引引きを勧誘する例が多いようですが、最近では、ニューヨークマーカントイル取引所の石油(暖房油)やニューヨークコーヒ(砂糖ココア取引所のコーヒー、砂糖を誘う例も多くなつてきています。

悪質業者の窓口としては  
①必ずもうかるかのように勧誘し、何時間もねばる。

②顧客が頼んでもいないのにかつてに取引引きを行い、これを顧客に押しつける。

③顧客の注文を海外商品取引所に取引次がずり取り込んでしまう。

④架空の相場を用いて損金を発生させる。  
などがあげられます。  
こうした悪質業者の行為の規制

を目的とした「海外商品市場における先物取引の受託等に関する法律」が、今通常国会で成立しましたが、現在まだ施行されていませんので、業者にいったん支払った金銭を取り返すのは極めて難しいのが現状です。

海外商品取引所の取引引きについては、時々刻々変わる海外相場を確認するのが難しいこと、為替相場の変動も考慮に入れなければならないことなどから、一般委託者にとっては極めて危険なものです。

したがって、一般人はこうした取引引きに参加しないことが賢明です。また、取引引きをする意思がない場合は、あいまいな返事をせずにはっきりと断わりましょう。

## 家庭に恵まれない子どもたちが里親を求めています

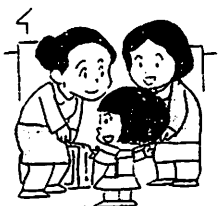
〔里親とは〕  
児童は、肉親によって家庭の中で養育されるのが最良の道ですが世の中には、不幸にして親のいない児童や親の手で育てられない児童たちがおります。

このように家庭に恵まれない児童を、一時的にまたは継続的に、自分の家庭に預って養育することを希望して、県に登録されている人をいいます。

〔里親になることを希望される場合は〕  
○中央児童相談所 山口市大内御堀九二二(☎山口27511)  
○徳地町役場町民課(有線2341)  
に申し込んでください。

〔児童が委託された場合の費用〕  
里親として登録され児童が委託されますと、委託に要する費用が次のとおり支払われます。

一般生活費、教育費、学校給食費、見学旅行費、入進学支度金、期末一時扶助費、児童用採暖費、里親手当、医療費などが支払われます。



ここに里親制度の意義があるわけですが、年々里親は少なくなっております。  
どうぞ、これらのことをご理解のうえ、多くの人が里親として子どもたちの幸せのためご協力くださるようお願いいたします。

# 国民年金シリーズ① 年金は世代と世代の 助け合いのしくみです

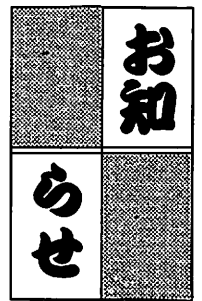
老後の生活の大きな支えとして頼られている公的年金制度。これは、働く若い世代が、みんなでお年寄りを支える、いわば世代と世代の助け合いの制度です。

公的年金には、サラリーマン、農業、自営業など、現役の勤労世代のすべてのかたがたが加入しており、その総数は六千万人になっています。

現在、千七百万人ものかたがたが公的年金を受給しており、今日では、お年寄りや障害のあるかた、一家の働き手を失ったかたがたの生活の支えとして、なくてはならない制度となっています。

制度名	保険者	加入者	加入者数	年金受給権者数	うち老齢(退職)年金受給権者数
厚生年金保険	国(政府)	一般のサラリーマンなど	2,524万人	469万人	202万人
船員保険	国(政府)	船員	21	9	4
国家公務員共済組合	各府庁共済組合	国家公務員	118	37	29
地方公務員等共済組合	各地方公務員共済組合	地方公務員	324	74	57
公共企業体職員等共済組合	各公社共済組合	三公社(国鉄、電々、専売)の職員	国鉄42電々33専売4	国鉄31電々6専売2	国鉄22電々5専売1
私立学校教職員共済組合	私立学校教職員共済組合	私立学校の教職員	32	4	1
農林漁業団体職員共済組合	農林漁業団体職員共済組合	農協などの職員	48	10	6
国民年金(拠出制年金)	国(政府)	自営業者、農民など	2,760	626	532
(福祉年金)		—	—	416(受給者数370)	354(受給者数311)
合計	—	—	5,905	1,683	1,213

(昭和56年3月末現在)



## 福祉体験学習へ

### 参加しませんか

福祉体験学習は、町民の皆さんが実際に特別養護老人ホームで、お年寄りと一緒に寝起きを共にする中で理解を深め、その体験をおして福祉を勉強していただくことを目的に行われます。

#### ■体験学習施設

青景園(秋芳町)

#### ■日時

十一月二十六日午前十時

#### ■参加者数

五人

#### ■参加締め切り

十一月十八日

#### ■経費

参加に要する経費は、福祉事務所で負担します。

詳しいことは、町民課福祉係へお尋ねください。(有線2341)

## 重度身体障害者・児の方へご希望の図書を郵送します

県立山口図書館

#### ■郵送貸出の対象

郵便による不在者投票が認められる程度の障害をもつ人。  
(おおむね、身体障害者手帳の一〜三級までの交付を受けている人。詳細は県立図書館へ)

■問い合わせ(申し込み)  
山口市中央四丁目五一〜六  
県商工会館四階 林業労働災害防止協会山口県支部(山)  
口22-0157

#### ■貸出冊数と期間

冊数 一人四冊以内  
期間 郵送日数を除き三十日以内

#### ■返送料

返送料の郵送料のみ利用者の負担(料金は通常の書籍小包の半額)

#### ■問い合わせ

詳しいことは、山口市後河原松柄一五〇一 山口県立山口図書館参考課(山)山口24-12114へ電話または郵便でお尋ねください。

## 林業での振動障害

### (白ろう病) 特殊健康診断の実施

#### ■振動障害(白ろう病)健康診断日程

○十一月二十六日(金)  
阿東町大字徳佐下 阿東町森林協業センター(山)阿東610600

○十二月三日(金)  
鹿野町大字鹿野上 鹿野町森林組合研修センター(山)鹿野2331

#### ■健康診断予定人員

一会場 四十人

#### ■健康診断料

受診者一人につき五千円

## 心身障害者職業センターのご案内

山口心身障害者職業センターは、心身に障害のある人の就職相談や職業に関する能力の判定など、専門のカウンセラーが適職の判定、相談に応じています。

・仕事につくために  
あなたの心のままなどについて相談します。

・仕事をきめるために  
あなたの能力や身体の状態にあつた仕事をみつけるために、適性検査や能力検査を行います。

・職場に定着するために  
仕事上の悩み、職場での人づきあいなどについて相談します。

■相談の受け付け・問い合わせ  
山口心身障害者職業センター  
防府市岡村町三一

(山)防府21-0520

・最寄りの公共職業安定所  
・役場町民課福祉係(有2341)

なお、相談の秘密はたく守ります。相談、検査の費用はいりません。



ご利用ください

鹿野グリーンハイツ

12月3日オープン

山口県障害者更生センター「鹿野グリーンハイツ」が十二月三日から開館します。

この施設は、心身に障害のある人およびその家族の宿泊、利用施設として設置されたものですが、一般の人にもご利用いただけるよう配慮されています。

施設の概要

場所 都濃郡鹿野町鹿野上  
 宿泊 定員八十人(会議室・食堂・訓練室・体育館などがあります)

ナシヨナル・トラスト

愛称を募集

ナシヨナル・トラスト(国民信託)とは

一八九五年(明治二十八年)、イギリスの優れた自然美や文化財を次の世代へと引き継いでゆくことを目的に弁護士、社会事業家、牧師の三人の民間人の手によって設立された民間団体です。一人の人が一万ポンドの金を寄付するよりは、一万人の国民の一ポンドずつの寄付を歓迎するをモットーに始められました。

前記したようにここ数年、イギリスの「ナシヨナル・トラスト」の愛称にふさわしい標語

3 一般市民の参加、提出による

利用料金(一泊二食)

- ・障害者および介護者(障害者一人につき介護者一人に限る) 三、〇〇〇円
- ・老人(六十五歳以上) 三、五〇〇円
- ・その他の人四、〇〇〇円

山口県の最低賃金が

一部改正されました

山口県最低賃金の一部が次のように改正されました。

なお、この最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当は賃金に算入されません。

改正された山口県最低賃金

リスの「ナシヨナル・トラスト」を範として、一般市民からの募金によって美しい自然を買回取って保護しようとする運動が始められ、多数の国民の支持と共感を得ています。

環境庁は、このような運動が日本に根つき、ますます広く国民の支持を得られることを願ひ、一般に親しみやすく、わかりやすい名称(愛称)や標語、保存したい場所を広く募集しています。ふるってご応募ください。

応募要領

募集する事項

- 1 日本の国情に合った「ナシヨナル・トラスト」の愛称
- 2 「ナシヨナル・トラスト」にふさわしい標語
- 3 一般市民の参加、提出による

役場の勤務時間が

変わります

変更する期間

昭和五十七年十一月一日から昭和五十八年二月二十八日まで

変更する時間  
 午前八時三十分から午後五時  
 が午前八時三十分から午後四時三十分までになります。

応募方法

官製または私製はがきの裏面に(1)愛称(2)標語(3)場所の区分を明らかにしてはつきりと記入し、住所、氏名を書いて送ってください。(1)(2)(3)の全部でも、その一部に応募しても有効です。

あて先

〒一〇〇 東京都千代田区霞ヶ関三の一 一 環境庁自然保護局「ナシヨナル・トラスト」係

応募締め切り

十一月三十日  
 (当日消印有効)



雇用相談室の状況

求人求職状況

(防府公共職業安定所 57年9月分)

職種別	男		女	
	求	職	求	職
事務	3	17	21	(1) 56
技能者	78	(2) 33	27	10
運転手	45	(1) 38	29	(1) 21
営業	83	(2) 21	122	(6) 77
単純労働	120	(3) 71	18	2
販売	17	0	29	12
その他	20	0		
計	366	(8) 180	246	(8) 178

(注) ( )内は徳地町内分で内数です。

徳山職業安定所よりの求人等もあります。希望者は町役場経済課商工観光係へ(有2351)

山口厚生年金休暇センター老人ホーム  
 入居者の募集

入居資格 厚生年金受給者およびその配偶者、または一般の人で次に該当する人

- ① 満六十歳(女子は五十五歳)以上の人
  - ② 利用料金の支払いが可能なる人
  - ③ 日常生活に支障のない程度の健康状態の人
  - ④ 保証人が二人ある人
- 問い合わせ 山口厚生年金休暇センター (☎ 33-6166)

1度の好奇心がわが身をそして家庭を崩壊させる



探索・愛せいの創刊記念運動

10月1日~11月30日

11月は町民税4期・国民健康保険税5期の納期です(納期限11月30日)

休日在宅医(防府地区)

■診療時間 午前9時から午後5時まで

■外科

11月14日	松本外科病院	
	天神	☎22-1409
21日	岡村外科	
	田島	☎22-5756
23日	木村整形外科	
	牟礼	☎38-1181
28日	秋本外科	
	石ヶ口	☎23-7222
12月5日	中原病院	
	緑町	☎22-3145
12日	木村脳神経外科	
	新田	☎21-5533

■内科・小児科

日曜日・祝日も防府市休日診療所(寿町・防府市役所別館1階 ☎23-2120)

■香典返しの一部として

- ▼二万円 蔵場 田坂健さんより
- ▼三万円 (故) 沼田 ヨシノさん
- 須路下 糸稲又吉さんより
- ▼五万円 (故) 奥様 サキコさん
- 三谷川下 藪達巳さんより

**善意**

銀行

町内月間行事予定

11月11日	婦人団体実績発表大会 9:00~15:00	山村開発センター
14日	徳地町駅伝大会 8:30~	役場前広場
15日	母子相談 13:30~15:00	島地公民館
	心配ごと相談 10:00~15:00	旧中央公民館
18日	栄養教室 9:00~14:00	山村開発センター
19日	年末調整説明会 10:00~17:00	山村開発センター
21日	農林業祭り 8:30~	山村開発センター
22日	母子相談 13:30~15:00	山村開発センター
23日	歩こう会(千石岳)9:00~	串中グランド集合
24日	町社会福祉推進大会 9:30~12:00	山村開発センター
25日	心配ごと相談 10:00~15:00	八坂公民館
12月6日	青色申告決算説明会 10:00~17:00	山村開発センター
	心配ごと相談 10:00~15:00	串公民館
8日	畜産共進会 8:30~	山村開発センター入口
9日	3歳児健康診断 13:00~15:00	山村開発センター

狩猟事故をなくそう

11月15日から来年の2月15日までは狩猟期間です。狩猟をする人は、次のことに留意して事故防止には十分な配慮をお願いします。

- ・登録証は必ず携行・記事の着用・鳥獣保護区、休猟区等の位置をよく確認しておく。

◎狩猟についての問い合わせ  
町役場林務課(有線2261)へお尋ねください。

■寄付

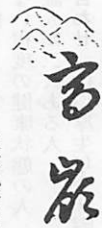
- ▼三万円 (故) 沼田 三十郎さん
  - 伏野上 清水武士さんより
  - (故) 沼田 チセさん
  - ▼千円 堀 亀田智広さんより
  - (拾得金を)
- ありがとうございました。社会福祉事業のために役だたせていただきます。

町の人口

(9月末日現在)	前月対比
世帯数 3,317世帯	±0世帯
人口 11,444人	-7人
男 5,557人	-4人
女 5,887人	-3人
自然増減 -5人 (出生5人 死亡10人)	
社会増減 -2人 (転入15人 転出17人)	

資料…住民基本台帳調べ

文芸



三六九号より

- 大 中 祥生 選
- 松原 その女
- 貼り替えし障子の奥に母在す
- 村 中一 男
- 蜂刺して刈り残したる萱の叢
- 大林 英子
- 茶屋跡に残る柿の木法師蟬
- 土井 青城子 選
- 重原 野菊
- 水替えて金魚大きく尾をさばく
- 山 雅女
- 霧洗う幼き顔を撫づること
- 森 氏 亜 黄
- 罪一つ神にあずけて爽やかに

さなみ短歌会

十月号より

田中 玉恵 選

歌集「はたけみち」担任として心憎し更くるも知らず読みつづけたり

長病みし夫と暮らせし吾なれば歌集「はたけみち」身近に思ひぬ

母逝きし孫を育ててはや十年孫は老いわれをほげまし呉るる

三井 美代子

いくばくもなかりし命「かげろふ」のみどりのむくろ蟻の引きゆく

牛 見 キヨ子

念願の林道成りて朝陽映ゆ一筋白きその道に佇つ

大林 英子

山畑に草刈る音のさくさくと雲赤く染め日の傾きぬ